



KEEP FOR THE FUTURE

チャリティーコンサート

# Pleasure of Music vol.1

和波孝禧、土屋美寧子と仲間たち

●三つの楽器が奏でる叙情●



ヴァイオリン 和波孝禧



チェロ 岩崎 洸



ピアノ 土屋美寧子

Program

**シューベルト**

・ピアノトリオ 第2番 変ホ長調 D929

**サンサーンス**

・白鳥(チェロとピアノ)

**ショパン**

・序奏と華麗なるポロネーズ ハ長調(チェロとピアノ)

・幻想即興曲(ピアノソロ)

**エルガー**

・愛の挨拶(ヴァイオリンとピアノ)

**サラサーテ**

・チゴイネルワイゼン(ヴァイオリンとピアノ)

**パッヘルベル**

・カノン(トリオ)

2012年9月21日(金)

開演:20時(19時30分開場)

会場:清里・清泉寮本館ホール

入場料:3,500円

♪演奏会+ご宿泊(夕・朝食付き)特別プラン

\*新館・本館とも各宿泊料金+2,000円

♪演奏会+ご夕食

(18時~新館レストラン)5,500円

【演奏会・ご宿泊のお申し込み】

(財)キープ協会清泉寮

TEL:0551(48)2111 FAX:0551(48)2099

E-mail:seisen-f@keep.or.jp



# Pleasure of Music vol.1

~~新シリーズが始まります~~

## 和波孝禧

2007年から清里の清泉寮で続けてきた土屋美寧子と私のデュオのシリーズが、今年の春で幕を閉じ、代わって今回から新シリーズ、Pleasure of Music(音楽の喜び)がスタートすることとなりました。私たちのデュオに加え、一人、または二人のアーティストを迎えて室内楽と小品による親しみやすい名曲をお聴きいただくと共に、プログラムの一部は、前の会にご来場くださったお客様からいただくアンケートをもとに作ってゆく、という企画です。

第1回は、日本を代表するチェリストの一人で、アメリカを拠点にダイナミックな活動を続けておられる岩崎洸さんをお迎えすることができました。大学時代私の同級生だった岩崎さんとは、2009年からピアノトリオの演奏を始め、各地のコンサートで大変ご好評をいただいている。今回は、シーベルトが亡くなる前年に書いたピアノトリオ 第2番で、三つの楽器が胸にしみいるようなシーベルトの美しい旋律を歌い交わす様を味わっていただき、後半では、3月のコンサートで多くのご希望をいただいた曲を中心に、3人それぞれのソロやトリオで小品を演奏します。秋たけなわの清里で、多くの皆様が薫り高いクラシックの名曲との出会いをお楽しみくださるよう願っています。

### PROFILE

岩崎 洸

いわさき こう



和波 孝禧

わなみ たかよし



土屋美寧子

つちや みねこ



1960年、日本音楽コンクール第一位、特賞。桐朋学園高校を経て、ジュリアード音楽院に留学。斎藤秀雄、レオナード・ローズ、ハーヴィー・シャビロ、バブロ・カザルスの各氏に師事。ウィーン、ミュンヘン、ブタベスト、カサド、チャイコフスキイ等の国際チェロコンクールに上位入賞。マルボロ、アスペン、ロッケンハウス、クフモを初めとして、各国の音楽祭に参加。日本国内では、東京チェンバー・ソロイズツの主宰、及び沖縄ムーンピーチミュージックキャンプ＆フェスティバルの企画開催等により室内楽に旋風を吹き込む。

近年は、ミュンヘン、チャイコフスキイ、ヤニグロ等の国際チェロコンクールの審査員として招待されている。現在、アメリカに本拠を置きながら世界各地で演奏を続けるかたわら、マスタークラス、並びに桐朋学園大学特任教授として後進の指導も続けている。

1962年第31回日本音楽コンクール第1位、特賞。翌年日本フィルのソリストとして楽壇にデビュー。その後パリのロン=ティボー、およびロンドンのカール・フレッシュ国際コンクールに上位入賞。「モービル音楽賞」「サントリ音楽賞」などを受賞し、2005年には「紫綬褒章」を贈られた。国内外の主要オーケストラとしばしば協演している他、ピアニスト土屋美寧子とのデュオ、東京での「クリスマス・バッハ・シリーズ」や「アフタヌーン・コンサート」の開催、サイトウ・キネン・オーケストラへの参加、CD録音など、多彩な活動を続けている。また、自ら主宰する「八ヶ岳サマーコース&コンサート」と、桐朋学園大学の講師として後進の指導にも当たっている。

昨年は11月に藝大フィルハーモニアとロドリゴの協奏曲を、兵庫芸術文化センター管弦楽団とバッハの協奏曲を演奏。12月にはバッハ無伴奏ソナタ&パルティータ全曲のCDをリリースし、東京で同作品のリサイタルを開催した。

和波孝禧 ホームページ

<http://www.music-wanami.com>

5才よりピアノを始め、都立駒場高校音楽科、東京芸術大学、およびドイツ・ライプツィヒ音楽大学卒業。1976年から東京、名古屋など国内各地で定期的に続けているソロリサイタルは毎回テーマを持ち、企画と演奏の両面で高い評価を得ている。また和波孝禧とのデュオ、および他の弦楽器奏者を加えての室内楽では国内、国外で数多くの演奏、放送を行っている。1999年からは八ヶ岳で「室内楽短期セミナー」を主宰、2009年から沖縄芸大の室内楽集中講座を担当するなど後進の指導にもあたっている。

2010年に「R・シューマン／ピアノ作品集」のCDを発売。本年は5月に東京、名古屋、静岡県磐田市で「先達へのオマージュ」と題したリサイタルを開催。



地球づくり・人づくりの「学校」であり、持続可能な社会づくりの[実験場]であることが(財)キープ協会の目標です。国際研修交流センターの整備をはじめ、キャンプ場や自然環境を調査研究する施設の充実、フットボールを核に地域振興をはかる競技場などの施設KEEP FORTHE FUTURE 整備と、自然のなかでさまざまな文化・社会と交流して学ぶ“教育と環境の清里プロジェクトに取り組んでいます。このシリーズは毎年9月に開催してゆきますが、演奏者の皆様のご厚意により収益はプロジェクトへの寄付金とさせていただきます。